

寺本婉雅 著作選集

全12巻
別巻1

編集—金子 民雄

予約募集・限定出版

なぜ、チベットをめざしたのか

◆ 全巻構成 ◆ (税別)

●印 既巻

●第一巻 価格一〇、〇〇〇円

西藏古代神話

『十万白龍』

●第二巻 価格一、六〇〇円

西藏伝説

『仏所行讃』

●第三巻 価格九、〇〇〇円

『于闐国史』

●第四巻 価格一、〇〇〇円

改訂増補

『西藏語文法』

●第五巻 価格一、二〇〇円

タールナータ

『印度仏教史』

●第六巻 価格一、二〇〇円

西藏文・世観造

『唯識論』・『阿毘達磨俱舍論』

●第七巻 価格一、七〇〇円

『新龍樹伝の研究』

●第八巻 価格一、二〇〇円

仏陀成道

『三昧中の浄土観』

●第九巻 価格一、二〇〇円

『根本仏教縁起観及生命実相論』

『生命原理日本哲学』

●第十巻 価格一、二〇〇円

『根本仏教永遠の生命』

『根本仏教の哲学』

●第十一巻 価格一五、〇〇〇円

雑誌論文

『論攷余滴』Ⅰ

- ・『西藏原文釈迦伝』
- ・『西藏国名の意義』
- ・『西藏伝の阿含経に就いて』
- ・『西藏天降の秘密經典』
- ・『西藏大藏経総目録編纂に就いて』
- ・『西藏文金剛経和訳』
- ・『西藏喇嘛教史』
- ・『入藏談』
- ・『ボン教』
- ・『喇嘛教』
- ・その他

●第十二巻 価格一五、〇〇〇円

雑誌論文

『論攷余滴』Ⅱ

- ・『釈尊と阿弥陀仏』
- ・『清国五台山より』
- ・『根本仏教に於ける浄土教の起源』
- ・『タールナータ印度仏教源流史』
- ・『タールナータ馬鳴龍智伝』
- ・『漢藏般若心経対照和訳』
- ・『新龍樹伝の研究』
- ・その他

●別巻一(刊行予定)

新訂 『新・蔵蒙旅日記』 予定価格五、〇〇〇円

時を越えて今、その全貌に迫る

寺本婉雅 (てらもと えんが)

東本願寺派僧侶。一九〇〇(明治三十二年)十一月、北京の黄寺で大藏經を入手。日藏の政治工作にも力を發揮、ダライ・ラマ十三世と東本願寺を結ぶ役割を担う。一九〇一年、寺本の尽力で北京雍和宮貫王アキヤ・フトクト一行来日。一九〇五年ラサ入り。チベット語による仏教研究の道を開いた。(一九四〇(昭和十五年)年十二月十九日没。六十八歳)

本書の特色

- 本書は、著者生涯の研究成果と代表作を選集網羅した。
- 寺本の素顔を伝える「月報」。
- 本書は、正字旧かなとし、発売当時の雰囲気をもそのまま伝えるように工夫した。
- 本書は、今日では入手不能な雑誌論文を収録し、「論攷余滴」Ⅰ、Ⅱに分類整理した。

仕様体裁

- ◆ A5判・上製本・貼箱入
- ◆ 総頁約四、五〇〇頁・各巻平均二五〇頁
- ◆ 隔月刊行・十三回配本・各巻配本払い
- ◆ 各巻「月報」付(寺本婉雅先生の思い出)
- ◆ 分売不可 ◆ 送料別途

お問い合わせ・お申し込み

うしお書店

〒949-4352 新潟県三島郡出雲崎町大門一六四一七
TEL 〇二五八(七八)二一五五
FAX 〇二五八(七八)四二四三